

元トヨタ自動車(株)安全衛生活動の実践論者に学ぶ

実践的リスクアセスメント研修

～知識・意識・行動が重篤災害を未然に防ぐ～

2026

2/6 (金)

9:30～16:30

講 師

安全と人づくりサポート代表
古澤 登 氏

会 場

六ヶ所村（東邦テック株式会社）

対象層

原子力関連企業従事者
(安全衛生推進担当者、職長、作業者など)

定 員

15名

元トヨタ自動車(株)安全衛生推進部担当部長

労働災害は、従来の活動の継続だけでは今以上に減少しないと思われます。本セミナーでは、中央労働災害防止協会やパナソニック等多くの企業・団体において指導し、人づくりを行ってきた講師から、“机上でのあるべき論、理想論”ではなく、“腹落ちする実践論”を学んでいただきます。特に災害の未然防止活動の柱である「リスクアセスメント」活動のとらえ方・進め方について見つめなおす機会にしてください。

これらのうち、ひとつでも「そうだ」と思った方、即お申込をお勧めいたします！

「リスクアセスメントごっこ」していませんか？リスクを網羅的に洗い出すことが目的になっていませんか？

安全活動が働く人の命と健康を守る活動ではなく、やらされ仕事(マンネリ化、形式的)になっていませんか？

総花的な現場観察、指摘をすることが目的の現場観察になっていませんか？

■お問合せ／申込先：青森原燃テクノロジーセンター

TEL : 0175-63-4671 FAX : 0175-63-4681 (受付：平日8:40～17:20まで)

■ 申込締切 2026年1月15日 (木)

(注1) 受講制限：申込多数の場合は抽選となります

(注2) 受講確定の案内：受講決定のご案内は募集締め切り後約1週間以内を目処に文書または電話にてご連絡いたします。

全国産業安全衛生大会にて講演会場が即満席となる講師に、「指導いただきます

セミナー詳細

時 間	内 容
9:30	1. 現場におけるそれぞれの役割と職務 2. 安全活動の現状と課題・捉え方 3. 災害事例と具体的な活動のあり方 4. 事例研究「災害事例から学ぶ」 ・労災写真（挟まれ・巻き込まれ等）から、危険性又は有害性の特定における視点を身につける。 ・再発防止における改善ポイントを身につける。 5. 自職場において無くしたい事故・トラブルを考える
12:00	休憩（1時間）
13:00	6. 現場観察実践研修 ・危険源の観察・現場巡回の進め方 7. グループ討議 ・安全風土づくりのために我々が取り組むこと 8. 共育（教育）は企業活動の命ともいえる活動 9. まとめ
16:30	



講師と受講者との対話型



受講者の経験を話し合う
有意義なディスカッション



実際の現場を模擬した施設にて、
危険源を見つける定点観察と相互観察(現場的リスクアセスメントの実践)を行います

研修終了後の受講者の声

～作業者に問いかける「ありがとう」と言われるパトロールを心掛けるとともに、どうしたら災害を減少させる事ができるか、重篤災害を無くすことができるかを考えて行動したい～

～安全担当として悩んでいる点について解決できる糸口が見つかりました～

※写真は過去のリスクアセスメント研修の様子

■申込方法…<http://www.agtcinc.co.jp>

(株)青森原燃テクノロジーセンターホームページよりお申込ください。

青森原燃

検索



原子力関連
研修から
お申込み